

熊本県鋳工業動向(平成30年9月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	低下	低下	低下
出荷	低下	低下	低下
在庫	上昇	上昇	上昇

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇 電気機械工業(※) その他の工業(※)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)	化学工業(除.医薬品) (モイスタークリーム等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) 輸送機械工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	輸送機械工業 (普通乗用車等)
出荷	上昇 電気機械工業(※) 繊維工業(※)	化学・石油石炭製品工業 (コークス等)	金属製品工業 (橋りょう等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) 輸送機械工業(※)	電気・情報通信機械工業 (開閉制御装置等)	輸送機械工業 (鋼船等)
在庫	上昇 食料品・たばこ工業(※) 金属製品工業(建築用金属製品)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路(線形回路)等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (シヨベル系掘削機械等)
	低下 ※(※) 化学工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	— —

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

総括(指数値:平成22年=100)

[熊本県]

生産指数は149.6で、前月比▲10.8%となり、4ヶ月ぶりの低下であった。16業種中4業種が上昇、12業種が低下であった。

出荷指数は133.4で、前月比▲13.5%となり、4ヶ月ぶりの低下であった。16業種中3業種が上昇、13業種が低下であった。

在庫指数は106.5で、前月比+5.2%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中8業種が上昇、7業種が低下であった。

(参考)

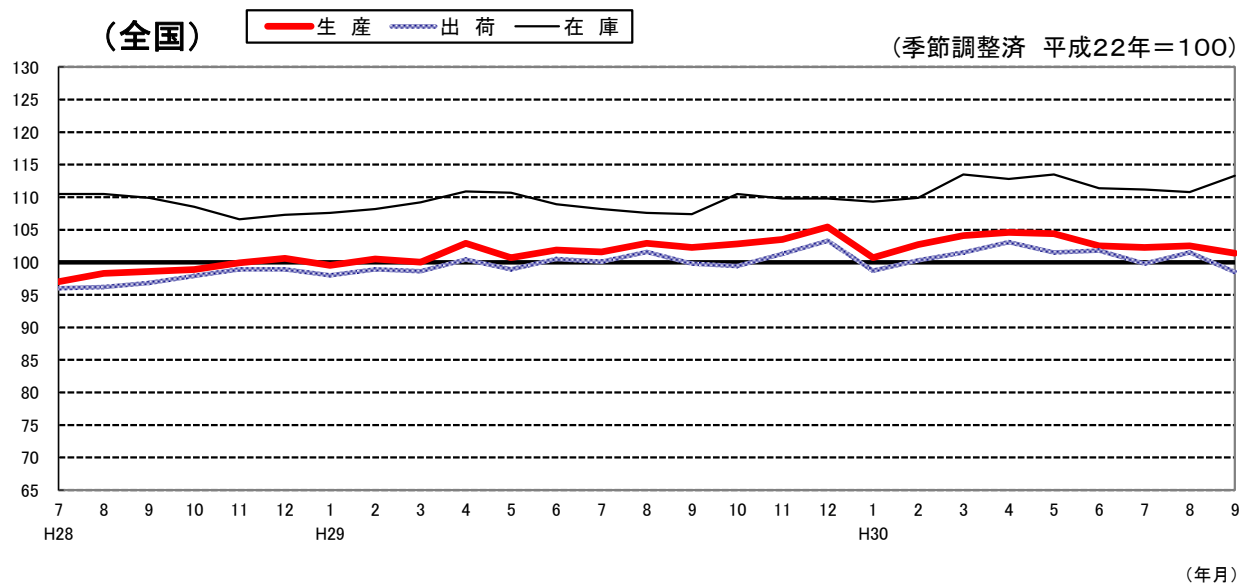
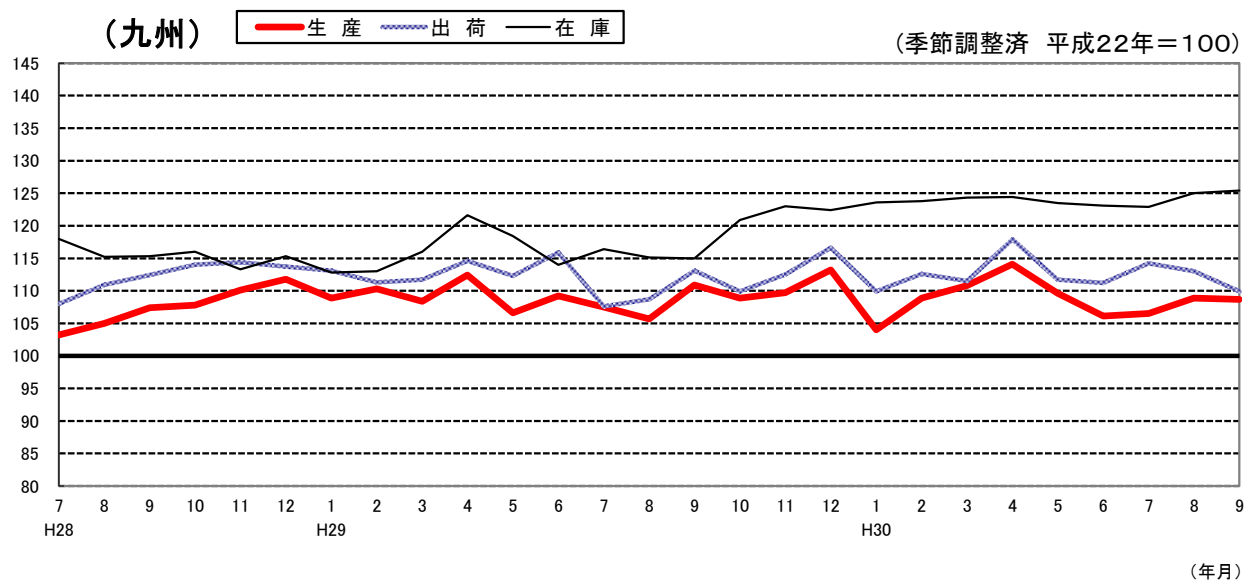
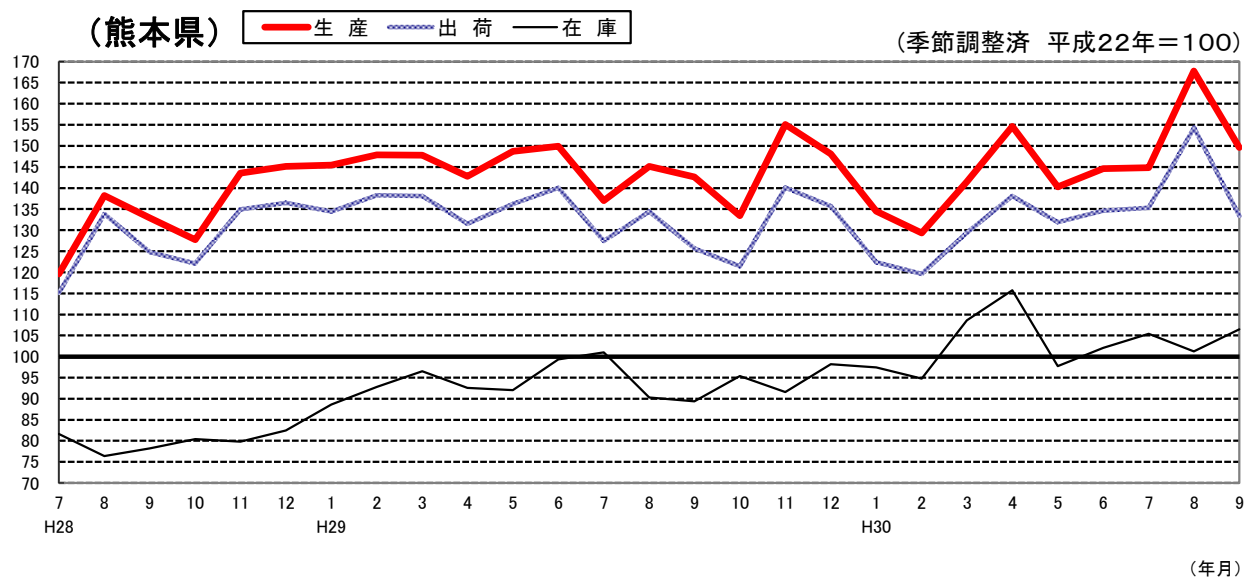
[経済産業省九州経済産業局]「九州地域の鋳工業動向(平成30年9月速報)」より転載

平成30年9月の鋳工業生産指数(季節調整済)は108.7となり、前月比が▲0.2%と3か月ぶりに低下し、前年同月比は▲3.6%と3か月ぶりの低下となった。

[経済産業省]「平成30年9月の鋳工業(生産・出荷・在庫)指数の動向(速報)」より転載

今月は、生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。製造工業生産予測調査によると、10月は上昇、11月は低下を予測している。総じてみれば、生産は緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる。

熊本県・九州・全国の鋳工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は4ヶ月ぶりの低下－

平成30年9月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
			前月比(%)		
熊本県	生産	149.6	▲ 10.8	158.6	4.9
	出荷	133.4	▲ 13.5	143.6	6.2
	在庫	106.5	5.2	106.4	19.1
九州	生産	108.7	▲ 0.2	109.0	▲ 3.6
	出荷	109.9	▲ 2.7	112.7	▲ 4.7
	在庫	125.4	0.3	126.1	9.1
全国	生産	101.4	▲ 1.1	103.0	▲ 2.9
	出荷	98.5	▲ 3.0	101.6	▲ 3.4
	在庫	113.3	2.3	112.9	5.5

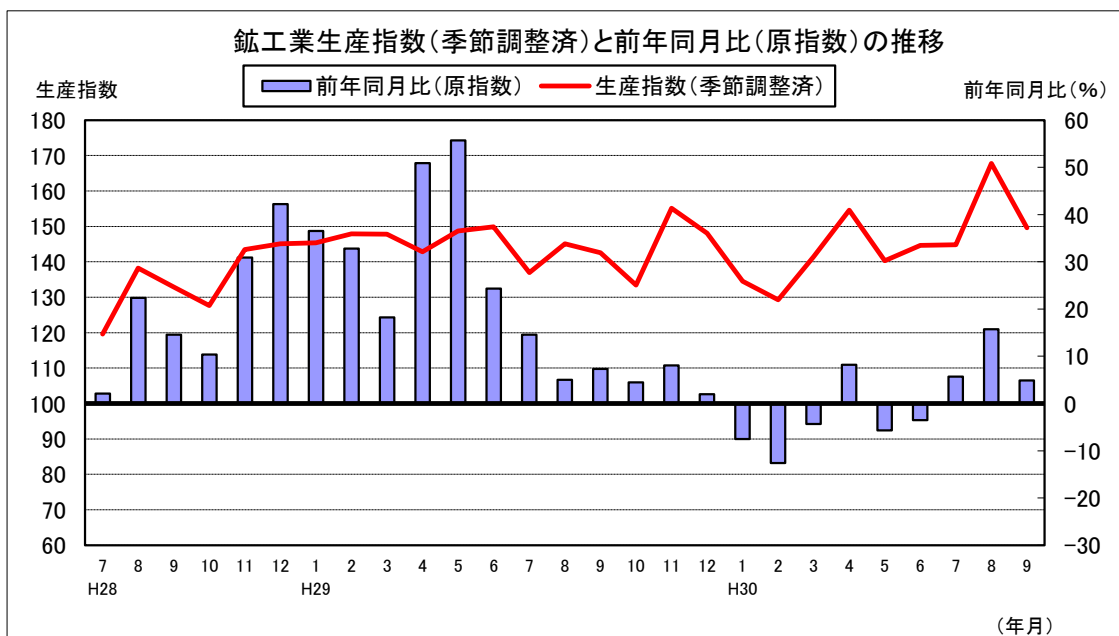
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷指数の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は 149.6 で、前月比 ▲10.8%となり、4ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、電気機械工業やその他の工業などの4業種が上昇したが、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの12業種が低下した。

【出荷】 出荷指数は 133.4 で、前月比 ▲13.5%となり、4ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、電気機械工業や繊維工業などの3業種が上昇したが、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの13業種が低下した。

【在庫】 在庫指数は 106.5 で、前月比 +5.2%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中、化学工業などの7業種が低下したが、食料品・たばこ工業や金属製品工業などの8業種が上昇した。



2. 業種別動向

【生産】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	804.7	44.0	▲ 1.4	※
	その他の工業	108.0	16.2	▲ 6.8	※
	鉄鋼業	56.8	2.9	▲ 1.4	※
低 下	電子部品・デバイス工業	1823.9	▲ 15.0	5.5	集積回路
	輸送機械工業	1293.4	▲ 18.0	15.5	※
	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 10.8	7.4	産業用ロボット

【出荷】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	539.6	60.3	1.2	※
	繊維工業	99.3	0.4	4.7	※
	鉱業	0.8	73.9	3.8	非金属鉱業
低 下	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 18.1	5.8	集積回路
	輸送機械工業	1847.4	▲ 14.8	10.3	※
	食料品・たばこ工業	1667.7	▲ 13.2	1.4	肉製品

【在庫】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	食料品・たばこ工業	1733.1	13.5	37.0	※
	金属製品工業	672.4	22.6	129.8	建築用金属製品
	輸送機械工業	386.8	12.7	48.8	※
低 下	※	※	※	※	※
	化学工業	1224.1	▲ 5.1	8.6	※
	繊維工業	567.6	▲ 9.1	4.1	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	116.4	0.6	115.4	2.7
	出 荷	112.7	▲ 1.1	114.0	2.6
	在 庫	102.1	1.0	99.4	17.2
生 産 財	生 産	185.7	▲ 12.5	209.2	6.4
	出 荷	155.7	▲ 18.3	176.4	9.0
	在 庫	104.9	3.8	114.1	21.0

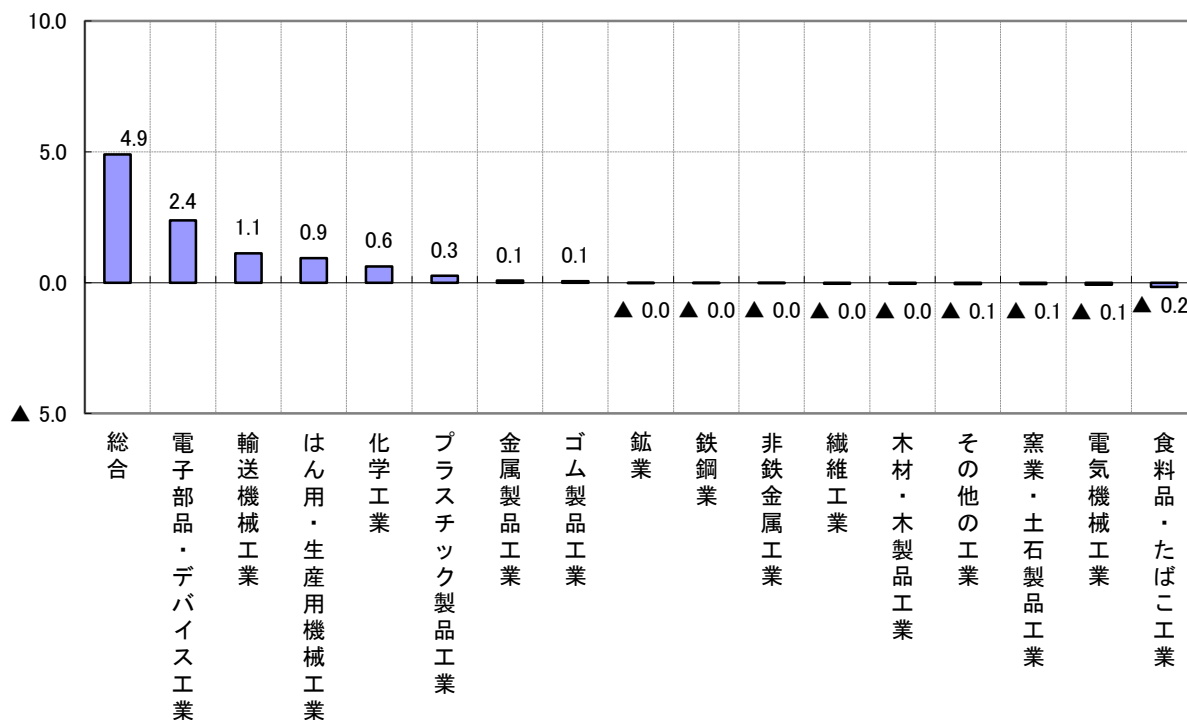
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	398.0	▲ 15.7	497.6	6.0
	出 荷	316.2	▲ 19.2	407.9	7.4
	在 庫	2.9	▲ 21.6	2.9	625.0

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	617.8	▲ 14.8	726.1	▲ 5.2
	出 荷	495.5	▲ 18.0	599.5	▲ 4.2
	在 庫	61.0	9.7	52.5	79.2

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（原指数・生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。